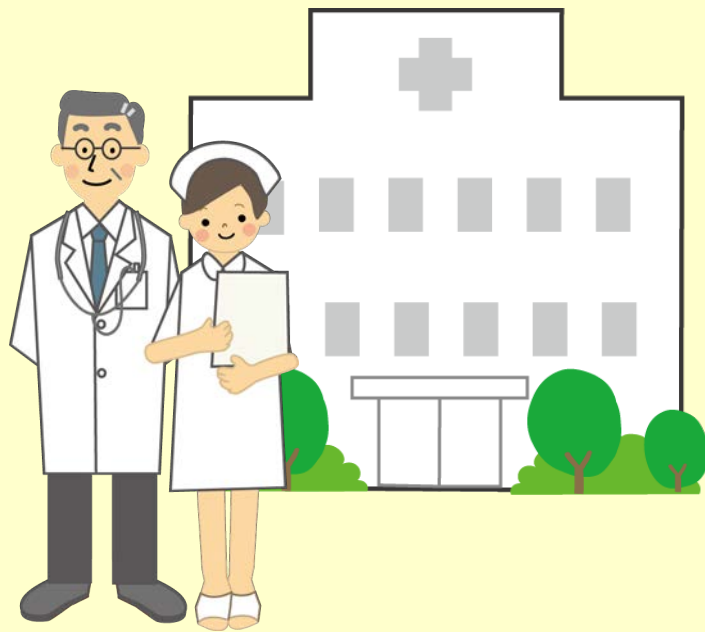


公益社団法人 有隣厚生会

東 部 病 院



病院概要

当院は御殿場・小山地域の透析施設の拠点として、維持透析（夜間も実施）のほか、白血球除去、吸着血液浄化の導入、ブラッドアクセス等の高度透析センターの役割を担っています。

平成 22 年 2 月 全国で 9 番目 静岡県で初めて再生医療臨床研修施設として、末梢動脈疾患の治療および研究を厚生労働省から許可された多施設共同研究（ヒト幹細胞臨床研修実施許可平成 22 年 2 月 25 日 厚生労働省発医政 0225 第 7 号）に則り『自己血中細胞移植治療』の研究を行いました。

また、下肢救済・足病学会から「連携によって下肢救済を積極的に行っている施設」として平成 23 年に選定され、地域の医療機関からの紹介を受け、他施設と連携して“歩行を守る”ための診療を行っています。

1. 名称 公益社団法人 有隣厚生会 東部病院
2. 所在地等 住所 〒412-0041
静岡県御殿場市ぐみ沢 1180 番地の 2
電話 0550-89-8000（代表）
FAX 0550-89-9811
URL <http://www.tobubyoin.org>
e-mail info@tobubyoin.jp
3. 代表者 理事長 若林 庸道 院長 矢吹 俊一
4. 規模等 一般病床数 60 床
医師 29 名（常勤 4 名）、薬剤師 3 名、
看護師 46 名（内正看護師 34 名）、その他 26 名 計 104 名
5. 診療科目等 一般外来 内科・消化器科・循環器科・外科・整形外科
形成外科・泌尿器科・リハビリテーション科
専門外来 人工透析・腎不全外科・慢性創傷・下肢静脈瘤
フットケア外来・リンパ浮腫・糖尿病・呼吸器・漢方外来
6. 平均患者数 【入院】
※H27 年度 患者数 22.9 人/月 平均在院日数 14.1 日/月
【外来】
患者数 137.7 人/日 救急搬入 10.2 人/月
7. 年間透析件数 入院 1,945 件 外来 17,223 件（内夜間透析 313 件）
※H27 年度 新規透析導入 2 件 シャント造設 PTA 等 51 件



※その他詳細は当院ホームページにてご確認ください。

当院の特徴

1. フットケア・創傷ケア



①糖尿病・透析患者の足を守るため、予防的指導・ケア・治療をチーム医療として行っています。

②血管外科

外科学会・血管学会の研修病院でもあり、特に下肢静脈瘤の手術（主にラジオ波）を年間 100 例以上行っています。

2. フットケア外来・リンパ浮腫

- ・フットケア全般、リンパ浮腫の治療を行っています。

3. 夜間透析

御殿場市・裾野市・小山町で唯一夜間透析を実施し、労働勤務可能な透析患者への便宜を図っています。

4. 患者向けレクリエーション（音楽療法等）



- ・毎月第2火曜日に入院患者を対象とした音楽療法を行っています。季節に合わせた童謡や懐かしい歌謡曲、リクエスト曲をピアノの演奏に合わせて、楽器でリズムを取りながら一緒に歌っています。
- ・クリスマス会では、職員有志のハンドベル演奏、職員の一芸披露もを行っています。
- ・病棟には職員手作りの飾りを掲示し、癒しの空間を演出しています。

研修・支援

1. 院内研修の充実

- ・eラーニングを導入し、空き時間を利用して自己研鑽できる体制を整えています。
- ・医療安全、感染対策、接遇、認知症など月2～3回の勉強会を実施しています。
- ・合同カンファレンス（月1回）として、各部署輪番制にて人材教育の一環として専門分野の勉強会を開催しています。

2. 目標管理制度・人事考課制度

- ・病院全体および各部署にて目標設定・管理運営評価をしています。
- ・職員個々は、キャリアシートにて評価しています。

3. スキルアップ支援

- ・資格取得のための奨学金制度および資格手当により給与でのインセンティブ
- ・年1回の院外研修補助（1万円までの交通費・宿泊費・会費補填・当日の給与補償）
- ・看護協会主催の研修会（病院負担）

【取得資格一覧】

日本糖尿病療養指導士	4名	フットケア指導士	2名
弾性ストッキングコンダクター	7名	リンパ浮腫療法士	1名
透析技術認定士	3名	血管診療技師	1名
緊急臨床検査士	1名	メンタルケア心理専門士	1名
全日本病院協会健康指導士	1名	健康管理士一般指導員	1名
介護福祉士	2名	介護支援専門員	3名
医師事務作業補助者	3名	NST 専門療法士	1名
検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師			1名
普通第一種圧力容器取扱作業主任者			2名

4. 子育て・介護支援

①フレキシブルな働き方の提案

パート・正職員だけでなく、正職員の条件を満たせない場合の准職員制度があります。子育て世代や親の介護が必要な職員の約2割がこの制度を利用しています。

②保育料補助および臨時託児所

保育料の1/2を病院が負担します。

また、保育園に入園できるまでの間、臨時の託児所を利用可能です。



地域事業

当院には 16 種 74 本のしゃくなげが植栽されており、その開花は地元紙で紹介されます。その開花時期にあわせて、地域の皆様向け事業として「しゃくなげ祭 公開講座と音楽のしらべ」を開催しています。H28 年度は医師による講演のほか、バリトン歌手の独唱を行いました。毎年 100 名以上の地域の方にご来場いただいています。



勤務/休暇・福利厚生

1. 勤務/休暇 ※配属部署により異なる場合あり。

- ・ 1 ヶ月単位の変形労働時間制（1 週間の所定労働時間は 40 時間以内）。
基本：平日勤務時間 7.5 時間、土曜日 4 時間勤務。
- ・ 休日は日曜・祝祭日・隔週土曜日。夏季休暇 3 日・年末年始休暇 5 日・特別休暇あり。
- ・ 年次有給休暇は試用期間（3 ヶ月）終了後発生し、毎年 1 月 1 日に更新となります。


2. 医療費補助給付および減免

- ・ 対象施設で発行した領収書内の診療報酬自己負担金を本人は 100%、家族 50%（但し、当施設にて健康保険を取得していない本人は 50%）補助しています。

3. ワクチン接種

- ・ インフルエンザワクチンは本人は全額、同居家族は半額を病院が負担します。
- ・ HBs 抗体のない職員は B 型肝炎ウィルスワクチンを自己負担わずかにて接種します。

4. 職員会

- ・ 職員互助会主催の行事が年間 4 回程行われ、普段交流の少ない部署の職員ともコミュニケーションをはかるよい機会となっています。
- ・ 慶弔・記念品等の贈与あり。 

フィッシュ活動

※FISH 哲学：仕事を楽しむ・人を喜ばせる・注意を向ける・態度を選ぶという 4 つの行動原理を意識して実際の仕事に取り組むこと

H25 年度に看護部よりフィッシュ哲学の導入に向けて動き出し、病院全体でその活動を具体的に実施しています。患者向けレクリエーションのほか、健康優良者・努力改善者への表彰、看護部では職員に誕生日プレゼントの配布を行っています。

看護部

1. 新人看護職員研修

- ・ 配属前に外来・透析室・病棟にて各部署 2 週間の研修を行います。
- ・ プリセプターシップおよびチーム支援
職業人として自立し職場に適應できるように支援しています。プリセプティおよびプリセプター共に 3 ヶ月毎に評価をし、次への課題を明確にしています。

2. 離職率

- ・ H27 年度の看護師離職率は 2.29%と低く、働きやすい職場環境です。

～看護部長より～

五感を働かせ「気配り・目配り・心配り」ができ、一人一人の患者様と寄り添う看護を目指しています。皆さんのライフスタイルに合わせた勤務の配慮をいたします。